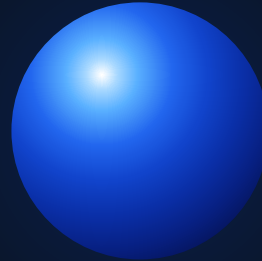


Produced by NBC Entertainment Co., Ltd.
Representative Director : Jason I. Nakamura

PRESS KIT

ONE BLUE!

新地球創生ギルド NEW BLUE GENESIS GUILD



国連SDGsレポートは警告する
2030年目標の達成率は、15%に満たない。「義務」で動く社会は、やがて摩耗し、停止する。

受動態から、能動態へ！ 義務から「歓喜」へ！

「世界の情熱」が交差する
SDGs新時代——「環喜」の幕開け。

— 世界環境デー —

JUNE 5 - 6, 2027 十和田湖（十和田八幡平国立公園）

The JOY REVOLUTION

AETHER New BLUE BATON 「X」

"正論では、世界は一步も動かない。だが「情熱」は、必ず、世界を動かし更新する。"

ONE BLUE! 新地球創生ギルド 創設者・Executive Producer

JASON I. NAKAMURA

NBC Entertainment Co., Ltd. · Representative Director

本プレスキットは本プロジェクトに係る資料としてのみ有効です。
正式合同記者会見＝本ギルドメンバー公募説明会の開催まで、本内容の一切について外部公開を禁じます。
具体的な日程は公式サイト oneblue-genesis.org にて発表いたします。

報道お問い合わせ : info@oneblue-genesis.org

第1.0版・2026年発行 | 商標出願中 : "AETHER New BLUE BATON X" / "ONE BLUE!"

© 2026 NBC Entertainment Co., Ltd. All Rights Reserved. · oneblue-genesis.org · CONFIDENTIAL

世界は今、SDGsへの疲弊に直面している。

義務と数字だけでは、人は動かない。

変革の燃料は——「歓喜」だけだ。

15%

SDGs達成率

国連SDGsレポートは冷厳に警告する——2030年目標の達成率は、15%に満たない。

根本原因は明白だ。「義務」で動く社会は、やがて摩耗し、停止する。ONE BLUE! 新地球創生ギルドは、この構造を根本から変えるために存在する。

THE PROBLEM ・ 問題の本質

SDGsは「課題」として提示され、「義務」として語られる。

しかし——それでは世界は動かない。「歓喜」がなければ、人は変わらない。

どれほど正しい言葉も、魂に火をつけなければ、歴史は動かない。

THE ANSWER ・ ONE BLUE!の答え

SDGsを「受動態」から「能動態」へ。「課題」から「情熱」へ。ONE BLUE! 新地球創生ギルドは、この構造を根本から変えるために存在する。2027年6月、46億年の地球が自ら書いた「再生の証明」——十和田湖カルデラより、世界の英知・芸術・音楽・身体能力が交差する環喜の大祭を世界へ発信する。

環喜

KANKI

TM-2025-001
公証役場受理済

環境の「環」× 歓喜の「喜」

地球を守ることを、——歓喜に変える。SDGsが受動的な義務であった時代は、今、終わる。受動態から能動的へ、義務から歓喜へ——新地球の未来が動き出す「SDGs環喜（かんき）新時代」の幕開け。これが環喜の鼓動 / THE JOY REVOLUTION ≪AETHER New BLUE BATON「X」≫だ。

2027 6.5

世界環境デー

1972年、日本の環境大臣が国連に提示し、世界が採択した聖なる日。

EPは、十和田湖の自然四季のサイクル・気候変動・観光客の動向を精査し、第一回開催適期として6月5日を選んだ——「世界環境デー」とは知らなかった。

それは、「宇宙のエーテルと、地球の祈りと、ONE BLUE!の志が共鳴した——天の意志=GOサインだ!」と、確信に変わった。

日本の国立公園から世界190カ国へ発信する。

ONE BLUE! 新地球創生ギルドとは。

「正論」では、世界は**一歩も動かない**。
だが**"情熱"**は、必ず世界を動かし、**更新する**。

「素晴らしい!」と叫び、「美しい!」と震え、「生きたい!」と願う——
その**《熱量》**こそが、万物と溶け合い、世界を書き換える唯一のパワーだ。

あなたが内側に秘めた、その**《情熱 (B.L.U.E.)》**だけは——

SDGsを「**受動態**」から「**能動態**」へ。**突き破る、「力」を持っている**。

十和田湖の水は、46億年の「**地球が磨いた、水**」だ。

その水面に映る夜空は、138億年の「**宇宙が注いだ、光**」だ。

あなたが飲む水の一滴の中に——「**宇宙の全歴史**」が**溶け込んでいる**。

B.L.U.E. — BRILLIANT LIVING UNIVERSE EARTH

B

BRILLIANT

輝く

Brilliant · Living · Universe · Earth

Believe · Love · Universal · Energy

この二つの意味を持つ造語——Brilliant Living Universe Earth（輝く生命・宇宙・地球）と、Believe Love Universal Energy（愛を信じ、宇宙のエネルギーと繋がれ）。環境が浄化され、すべての生命が本来の**輝きを取り戻した状態**。宇宙から見た「青い星」の、本来の輝きを取り戻すことが私たちの目標だ。

— ONE BLUE! 登録造語・知的財産 TM-2025-001 / 公証役場申請受理済 —

L

LIVING

生きている

生命を慈しみ、その寿命を延ばし、**健やかに躍動させること**。万物と共存する意志。すべての生命が尊重される星へ——これがLIVINGの意味だ。

U

UNIVERSE

宇宙

すべてが繋がりに、影響し合う宇宙の真理。地球を大きな調和の一部と見る視点。地球問題を「局所」ではなく「**宇宙的視座**」で捉え直す**革命的発想**。

E

EARTH

地球

いつか行く場所ではなく、今ここにある地球を**苦しみのない理想郷**へと変えていく決意。地球は夢ではない——今、この瞬間に**変えられる現実**だ。

ONE BLUE! 新地球創生ギルドとは。

正式名称	ONE BLUE! 新地球創生ギルド / ONE BLUE! New BLUE GENESIS GUILD
設立理念	環喜の鼓動 / THE JOY REVOLUTION — 義務から能動態・歓喜へ。SDGs新時代の創造。
主たる事務所	【東北本部】 青森県八戸市三日町1-1 KIビル3F 【東京戦略拠点】 渋谷マークシティ W22F
活動エリア	十和田八幡平国立公園（北三県：青森・岩手・秋田） — 将来的に全国・世界へ展開
旗艦プロジェクト	AETHER New BLUE BATON 「X」 — 2027年6月5日・6日・十和田八幡平国立公園

FOUNDER'S MESSAGE

ONE BLUE! 新地球創生ギルド 創設者・Executive Producer

「一瞬の感動が、世界を変える——その瞬間を創り続けることが、私の40年だった。知性・音楽・芸術・身体能力・自然には、言語を超え、国境を越え、人の魂を動かす力がある。その力を地球の再生という根源的なテーマと結びつけたとき、本物の変革が生まれると——40年以上の世界の現場が教えてくれた。SDGsは義務ではない。環喜だ。」

— EP JASON I. NAKAMURA

AETHER大祭は、五つの言葉で出来ている。

FIVE KEYWORDS — AETHER・B.L.U.E.・BATON「X」・ONE BLUE!・環喜

AETHER

エーテル
第五元素

古代ギリシャ哲学者アリストテレスは夜空を見上げ問い続けた——「火」でも「水」でも「土」でも「風」でもない、目には見えないが確かにそこにある根源的な何か。彼はそれを「エーテル/AETHER」と呼んだ。2500年後のEPの答え——それは**地球を愛する人類の「情熱」**だ。目には見えない。しかし確かに存在し、**世界を動かす力**。

B.L.U.E.

Brilliant Living
Universe Earth

宇宙飛行士たちは皆、同じことを語る——「地球を見た瞬間、涙が出た。」広大な暗黒の中に輝くただ一つの青い星。私たちが守りたいのは、制度でも数字でもない。**あの、青い輝きだ**。

BATON「X」

未知数の乗算

私たちは今、**46億年の地球の歴史というバトンを手の中に握っている**。次の世代に渡せるか。「X」は未知数だ。可能性だ。そして——**決断の瞬間だ**。このバトンを、私たちは繋ぐ。

ONE BLUE!

叫びだ

言語が、違っても。文化が、違っても。生まれた国が、違っても——空を見上げれば、**「同じ青」がある**。地球は、ひとつだ。そのことを私たちはもう一度、声に出して宣言しなければならぬ時代に来ている。ONE BLUE!は、思想ではない。**叫びだ**。そして、行動の宣言だ。

環喜

JOY REVOLUTION

環境の「環」×歓喜の「喜」。「地球を救え」という言葉を聞くたびに心が重くなる——**その構造を変えたかった**。地球を守ることを、祭りにしたかった。歓喜にしたかった。**「環喜」(かんき)SDGs新時代が始まる**。

THE SCIENCE BEHIND

46億年前、宇宙から彗星が水を運んできた。その水が海になり、生命が生まれ、文明が生まれ、**あなたが今ここにいる**。地球は**偶然の奇跡ではない**。宇宙の、**意志だ**。その星を、私たちの世代で終わらせるわけにはいかない。だから私たちは動く。正論ではなく——**「情熱」**で。

これは、フェスではない。 人類が地球と交わす「契約の場」だ。

<p style="font-size: 2em; text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">日</p> <p style="text-align: center;">2027年6月5日・6日 世界環境デー</p>	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">万</p> <p style="text-align: center;">最大1万人/日 2日間累計最大2万人</p>	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">3</p> <p style="text-align: center;">会場</p> <p style="text-align: center;">リアルタイム 連結中継</p>	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">190</p> <p style="text-align: center;">ヶ国</p> <p style="text-align: center;">国際配信 (目標・構築中)</p>
--	---	---	---

3会場・同時中継。これが、AETHERの全体像だ。

THREE SIMULTANEOUS VENUES

<p style="text-align: center;">MAIN VENUE</p> <p style="text-align: center;">本会場 十和田湖畔</p>	<p>十和田八幡平国立公園・十和田湖畔</p> <p>4層プログラムが同時進行する本祭のメイン聖地</p> <p>【シンクロプレス】：三拠点リアルタイム中継で全員が「地球の呼吸」を分かち合う環喜の儀式 【AETHER Dining GP】：食材の「命の循環」を審査基準に加えた世界初の回生システム採用フードコンペティション</p>
<p style="text-align: center;">SATELLITE B</p> <p style="text-align: center;">奥入瀬自然博物館会場 約14km区間</p>	<p>奥入瀬溪流・自然博物館会場・国特別天然記念物</p> <p>日本最先端モビリティ実走・試乗体験（推進中）。奥入瀬14kmウォーク（著名人参加型・一般限定公募予定）。バイパス完成後に通年車両乗り入れ禁止・遊歩道化される聖域。</p>
<p style="text-align: center;">SATELLITE C</p> <p style="text-align: center;">八甲田大岳酸ヶ湯キャンプ会場</p>	<p>八甲田大岳登山会場・標高1,585m・国立公園</p> <p>八甲田大岳登山（著名人参加型・一般限定公募予定）。国立公園の原始自然を身体で体感するプログラム。受動態から能動態への変容を山頂で完成させる——世代を超えた挑戦。</p>
<p style="text-align: center;">LIVE BROADCAST</p> <p style="text-align: center;">放送・配信</p>	<p>3会場をリアルタイム映像で連結→本会場の観客が全感動を同時体験。テレビ特番・ラジオ・YouTubeによる190ヶ国グローバル配信（目標・構築中）。東京キー局による地上波スペシャル番組制作を推進中。2026年6月より交渉開始。</p>

AETHER CONCEPT — 環喜 JOY REVOLUTION

それが、JOY REVOLUTION だ。

AETHER New BLUE BATON「X」は音楽フェスではない——人類が地球と契約を結ぶ「儀式」だ。義務ではなく情熱。「地球が美しいから、守りたい。」

舞台上立つ登壇者の「情熱の鼓動」
× Weavers 一万人の「情熱の鼓動」
× 十和田湖・46億年の「地球の鼓動」
——三つの鼓動が交差する、その瞬間。

世界の料理人たちの「食の情熱の鼓動」
× 未来型モビリティを生んだ
日本企業の「革新の情熱の鼓動」
——すべての情熱が、ここに交差する。

「世界の情熱」が交差する「環喜」の聖域

FOUR PILLARS — MAIN STAGE ・ LAKE TOWADA

本会場4層プログラム

<p>01 GLOBAL INTELLIGENCE 世界の英知</p>	<p>SDGs関連の国際的知性——専門家・研究者・次世代モビリティの未来を語る論客が集結。講演・シンポジウム・パネルディスカッション形式。受動的な「知識の受容」ではなく、能動的な「思想の交差」の場として設計する。</p>
<p>02 ARTS 芸術</p>	<p>著名芸術家とKIDSのコラボレーション。ONE BLUE!の世界観で会場周辺を染める大型インスタレーション・デコレーション。「美しい！」と震えた瞬間にのみ、人は変わる——芸術こそが変革の最短経路だ。</p>
<p>03 HUMAN PERFORMANCE 身体能力</p>	<p>世界的アスリートが登壇またはZOOM出演。身体の極限が示す地球への誓い。SDGsを頭だけで理解するのではなく、全身で体感させる——人類の身体能力がエーテルを呼び覚ます。</p>
<p>04 MUSIC 音楽</p>	<p>グラミー賞受賞クラスの国際的プレミアムアーティスト+日本を代表するTOPアーティストによる祝祭的ライブ。音楽は言語を超え、国境を越え、人の魂を動かす——最も古く、最も強力な人類の言葉だ。</p>

出演者選定の哲学

音楽家・芸術家・アスリート・研究者・料理人——AETHER大祭の出演者は、SDGsへの積極的な取り組みを実践し、その姿勢を世界へ発信している人物を中心とした選定基準とする。グラミー・ノーベル・オリンピックメダルといった世界的評価など、地球への貢献実績を推薦された方が、この聖地に立つ。

SPECIAL PROGRAMS ・ 世界初

<p>AETHER Dining GP 世界初</p>	<p>「味の追求」から「命の循環」へ。食材を無駄なく土に還す『回生システム』を審査基準に加えた次世代型ダイニングGP——世界初の審査システム。美食と環境倫理が交差する、まったく新しい食の革命の場。</p>
<p>先端モビリティ 実走体験 世界初</p>	<p>奥入瀬溪流サテライト会場にて日本最先端モビリティの実走・試乗体験。14km・公開抽選制。車両禁止化予定の聖域で行う象徴的プログラム。未来の乗り物が、過去の奇跡の地を走る——この矛盾が、希望の証明だ。</p>

これらすべてを統合した前例は、世界に存在しない。

要素 / Element	AETHER 本祭	SDG Festival 国連主催	Live Earth 2007	既存SDGs 音楽フェス
① 世界の英知 (専門家・研究者登壇)	◆	一部	—	—
② 芸術 (KIDSコラボ・インスタレーション)	◆	一部	—	—
③ 身体能力 (世界的アスリート登壇・ZOOM)	◆	—	—	—
④ 音楽 (世界的プレミアムアーティスト)	◆	一部	◆	◆
A. フードGP (世界初・回生審査システム)	◆	—	—	—
B. 先端モビリティ実走・試乗体験 (14km)	◆	—	—	—
C. 国立公園内登山 (身体体感プログラム)	◆	—	—	—
3会場リアルタイム映像連結	◆	—	—	—
シンクロプレス (全員参加の環喜の儀式)	◆	—	—	—
カルデラ自然聖地での開催	◆	—	—	—
190カ国同時配信 (目標)	◆	—	◆	—
環喜思想 (世界初SDGs哲学宣言)	◆	—	—	—

AETHER New BLUE BATON「X」は、SDGsを体感・変容・実装する世界初の複合型フェスティバルである。

これらすべての要素を単一フェスティバルへ統合した前例は、世界に存在しない。

◆ = 実施 ・ 一部 = 部分的実施 ・ — = 未実施

SDGsを「義務」から「歓喜」へ——この転換を、45年超の国際制作経験を礎に考案したのが、「ONE BLUE! 新地球創生ギルド（通称：ONE BLUE!）」創設者であるエグゼクティブ・プロデューサー、中村ジェイソン・アイです。本祭は、その哲学を体現する世界初のSDGs世界大祭として、国際環境デー2027年6月5日～6日、十和田八幡平国立公園・十和田湖畔にて開催されます。

8つの中核プログラムはすべてWORLD FIRSTであり、これらを統合した前例は世界に存在しない。この独自性を根拠に、ONE BLUE!はUNEP（国連環境計画）に対し2027年本祭への「協力パートナーシップ」（Cooperation Partnership）を正式申請中。さらに2027年の実績をもとに、2028年世界環境デーのホスト国として日本がUNEPに推挙・申請されるよう、ONE BLUE!は環境大臣へ正式提案する方針を決定。並行してUN DGCへのコンセプトノート提出により、国際連携基盤の構築を進めている。

SDGsを、義務から歓喜へ。

目標の達成から、情熱の体現へ。「守りのサステナビリティ」を「攻めのイノベーション」へ。
世界初の試みが、今、動き出しています。

ONE BLUE! New Blue Genesis Guild — 「環喜の鼓動」 THE JOY
REVOLUTION

WORLD
FIRST

地球が自ら書いた「再生」の証明。

61.1km²湖面積
(日本第12位)

327m

最大水深
(日本第3位)

400m

標高
(東北最大の高原湖)

1936年

国立公園指定
(昭和11年)

WHY TOWADA — 十和田湖でなければならない4つの理由

地球の
自己証明

十和田湖は、火山活動によって形成されたカルデラ湖。地球が自らを破壊し、そして奇跡のように蘇った——「再生の聖地」だ。SDGsを語る場として、これ以上の必然性を持つ地は存在しない。

奥入瀬の
必然

奥入瀬溪流沿いは、バイパス完成後に通年車両乗り入れ禁止・遊歩道化が正式決定している聖域。この地で先端モビリティを実走させることの象徴的意味は、世界中の国立公園に共通するモビリティ未来そのものである。

行政との
連帯

十和田市による後援受諾済み。東北北三県（青森・岩手・秋田）を主たる活動エリアとして位置づけ、地域行政・メディア・企業との広域連携体制を構築中。

バトンの
連鎖

この聖地から始まり、やがて日本全国の国立公園へ——AETHERのBATONは繋がれていく。継続的に毎年開催されるAETHER大祭は、SDGsを「能動態」へと変革し、世界が動き出す永続的プラットフォームだ。2028年：八幡平ドラゴンアイ「龍の目」へ。

環境省 公式認定 — 十和田八幡平国立公園「火山の博物館」

那須火山帯に含まれる多種多様な火山を擁する国立公園。青森・秋田・岩手の三県にまたがり、1936年指定。

「みちのくの脊梁～原生林が彩る静謐の湖水、息づく火山と奥山の湯治場」

"The Earth did not give up. Neither shall we."

地球は諦めなかった。その証がここにある。だから私たちも、諦めない。

40年の革命が、ここに結実する。

FOUNDER & EXECUTIVE PRODUCER

ONE BLUE! 新地球創生ギルド

ONE
BLUE!

E · P

JASON I.
NAKAMURA
中村 ジェイソン・アイ

JASON I. NAKAMURA

中村 ジェイソン・アイ ・ NBC Entertainment 株式会社 代表取締役

「TBS正月スペシャル番組——超高層ビルが、消えた!——そこから始まった、40年の革命。」

日本エンターテインメントMAGICイリュージョン界における第一人者。1979年NBC INC.創業。TBS・フジテレビ・テレビ朝日・NHKをはじめとするキー局の2~3時間MAGICイリュージョン・スペシャル番組を40年以上にわたり企画・制作・プロデュース。日本に一大ブームを築いた先駆者。

「イリュージョンEP」——業界唯一の称号として、キー局が授け定着した肩書。

WORLD MASTERS MANAGEMENT

世界最高峰のマジック・イリュージョニスト——東西2巨匠、Franz Harary (USA) およびPeter Marvey (SWISS) ——の日本デビューから長年のマネジメントを継続する国際エンターテインメントプロデューサー。LA・Las Vegas・Hawaii・New Caledonia・Europe・Hong Kong・Macau・Shanghai・Thai...国際プロダクション展開。

TELEVISION SPECIALS — KEY NETWORKS

TBS	TBS正月スペシャル番組「超高層ビルが、消えた!」 Franz Harary日本初上陸。日本全国を震撼させた伝説的番組。
テレビ朝日	「レインボーブリッジが、消えた!」 滝沢秀明 伝説のデビュー。日本中を席卷した歴史的放送。
TBS	ミレニアム38時間生放送「超えるテレビ!」 グランドオープニング・ミドルパート・フィナーレ。フランク・ハラーレイ & 滝沢秀明主演。
NHK	「石井竜也のSHOW TIME」 Peter Marveyスペシャル。世界初「新空中浮遊」NHK第一弾。
TBS	「空飛ぶ貴公子」 Peter Marveyシリーズ。2~3時間特番 第1~3弾。異例のシリーズ化。
フジTV	「MEGA-ILLUSION」 Franz Harary特番。HEY! HEY! HEY!・FNS歌謡祭スペシャル 他多数。

DOME & ARENA ・ スタジアム ・ ドーム公演

国内トップアーティストのスタジアム・ドーム・アリーナ公演のイリュージョンエフェクトを一手に担う。

浜崎あゆみ 4大ドーム・アジアツアー / SMAP 全国ドームツアー

Dreams Come True 5大ドームツアー Wonder land / TUBE 全国スタジアム・ハワイ アロハスタジアム

DA PUMP / MAX / 相川七瀬 他多数

40年の革命が、ここに結実する。

PROJECT STATUS — プロジェクト推進状況

◆ 行政後援	十和田市 後援受諾済。東北北三県との広域連携推進中。
◆ 国際機関	国連（UN）DGC — SDG Media Compact コンセプトノート提出済。
◆ 法的整備	ギルド（GUILD）規約V1.3策定 / 業務委託基本契約V1.0制定（2026年5月）
◆ 知的財産	商標登録出願済（Class 35・41・45）。
◆ 2026年6月～	各企業へのパートナーシップ協議・協賛交渉・協力要請・番組制作交渉・ギルド会員説明会など、順次始動。

STRATEGIC PARTNERSHIP APPEAL

世界初の歴史的現場へ

次世代モビリティ戦略パートナー枠

日本最先端モビリティ企業との協働を推進中。
奥入瀬14km実走は——未来型モビリティが世界の聖域を走る、人類史上初のプログラム。

UN DGC ・ SDG Media Compact 枠

コンセプトノート提出済。国連グローバル・コミュニケーション局との連携推進中——190カ国へ発信する公式SDGsプラットフォーム。

「100年後、何を残したか。時代の転換点に、どこに立っていたか。地球の危機に、何を選択したか。」

歴史は、その瞬間に行動した者だけを記憶する。

パートナーシップ・協賛公募

2026年6月より本格始動

国内大手企業

モビリティ・テクノロジー

メディア・放送局

地球の未来を、共に設計する仲間たちへ。

ORGANIZATIONAL STRUCTURE — PER REGULATIONS V1.3

本ギルドの主体はONE BLUE! 新地球創生ギルド（任意団体）。設立総会開催前の現在は、規約第5条11号に基づき、創設者EP JASON I. NAKAMURAが単独代表権を持ち、創設会員メンバーと共に先行推進中。EPが代表取締役を務めるNBC Entertainment株式会社は企画・制作を担う業務委託パートナー。

GUILD STRUCTURE — 組織構成

GUILD IDENTITY 本体	ONE BLUE! 新地球創生ギルド（任意団体・設立準備中） FOUNDER / SINGLE REPRESENTATIVE（不変条項）：創設者 EP JASON I. NAKAMURA
BUSINESS PARTNER	NBC Entertainment 株式会社 企画・制作プロデュース担当 / 1979年創業（45年超の実績）
FLAGSHIP PROJECT	AETHER New BLUE BATON 「X」 主催：ONE BLUE! 新地球創生ギルド / 企画・制作：NBC Entertainment 株式会社 制作協力：提携関連企業各社 2027年6月5日・6日 / 十和田八幡平国立公園
CREATIVITY アート／音楽部門	著名芸術家・音楽家との協働。世界クラスの出演者選定・制作進行。
INNOVATION テクノロジー モビリティ部門	先端モビリティ実走・次世代テクノロジー企業との連携。奥入瀬サテライト会場運営。
GLOBAL 国際放送・SDG連携 携 （推進中）	190カ国同時配信体制構築。国連グローバル・コミュニケーション局（UN DGC）・各国SDG機関との連携推進。東京キー局交渉窓口。

「地球の未来を共に設計する仲間たちへ——ONE BLUE! 新地球創生ギルドは、志を同じくする全てのの人々に開かれた、地球規模の革命の場だ。」

行政・国際機関・メディア・企業の多層連携を推進中。

時代を変えた瞬間には必ず、志を同じくする者たちの連帯があった。製品の先に哲学があり、利益の先に人類への責任があり、ブランドの向こうに地球への愛がある企業だけが——本当の意味で時代を作ってきた。

「あなたの企業の哲学は——ONE BLUE! の思想と、必ず交差する。その交差点で、私たちは出会いたい。」

パートナーシップ・協賛公募は、2026年6月より本格始動。

ENDORSEMENTS & PARTNERS — 後援・連携状況

公的機関	十和田市 後援 全面的な支持と協力サポートを受理	確定
	北三県地方自治体・環境省関係各省庁・北三県メディアネットワーク等、6月より順次推進	進行中
国際機関 SDG連携 (推進中)	国連グローバル・コミュニケーション局 (UN DGC) コンセプトノート提出	完了
	国連SDGメディアコンパクト	進行中
	UNEP (国連環境計画) 「協力パートナーシップ」正式申請中。	申請中
ギルド 創立企業 パートナー	八代目 駒井庄三郎 八戸酒造株式会社 代表取締役 ギルド創立会員理事長	確定
	名誉顧問 櫻田百合子・FRANZ HARARY・PETER MARVEY	内定
	正会員・賛助会員	準備中
協賛公募 2026年 6月～	国内大手企業 協賛公募	6月開始
	モビリティ・テクノロジー企業	6月開始
	メディア・放送局	6月開始

「100年後、何を残したか。時代の転換点に、どこに立っていたか。
地球の危機に、何を選択したか。」
歴史は、その瞬間に行動した者だけを記憶する。

最初の一步は、対話から。

AETHER大祭・ONE BLUE! 新地球創生ギルドに関するメディア取材・報道・コンテンツ制作・スポンサーシップのご相談は下記までお問い合わせください。

東北本部事務局

創設者 EP JASON I. NAKAMURA (中村 ジェイソン・アイ)

EP直通E-MAIL eponeblue@gmail.com

お問合せ info@oneblue-genesis.org

公式サイト oneblue-genesis.org

東北本部事務所 〒031-0032 青森県八戸市三日町1-1 KIビル3F

取材・プレス対応

スポンサーシップ

国際放送・配信

UN・行政連携

ギルド入会

NBC ENTERTAINMENT 株式会社

代表取締役 中村 ジェイソン・アイ ・ 1979年創業・45年超の実績

東京本部 渋谷マークシティ W22F TEL : 03-6419-0771

東北支部 青森県八戸市 TEL : 0178-20-9499

公式サイト nbcentertainmentinc.com

【重要なお知らせ】

本資料に記載されている「AETHER New BLUE BATON 『X』」本祭の開催概要・会場詳細等の情報は、2026年5月現在の計画段階における内容です。今後の関係各所との協議・交渉の進展、および諸般の事情により、各詳細は予告なく変更・更新される場合があります。正式決定事項については、公式サイトにて随時ご案内いたします。

* Information regarding AETHER New BLUE BATON "X" reflects current planning as of May 2026 and is subject to change without prior notice as negotiations and preparations progress.

情熱が、世界を動かす。

ご 挨拶 ・ EP JASON I. NAKAMURA

本プロジェクトは、十和田八幡平国立公園周辺地域の住民と、北三県（青森県・岩手県・秋田県）の更なる活性化を目指し設立された「ONE BLUE! 新地球創生ギルド」が主導する、環境保全を超えた万物共存共生・脱炭素最先端モビリティの導入・地球再生文化の創造を統合した、世界初の未来型国立公園モデル事業——

「ONE BLUE! Living Earth Park」

——として、十和田湖を第一号聖地に、世界のナショナルパークへの展開を目指すグローバル・プロジェクトです。世界のSDGsを「義務」から「歓喜」へと——その転換を、ONE BLUE! 新地球創生ギルドが起こす。創設者EP中村ジェイソン・アイが45年超の制作経験を礎に考案した、世界初のSDGs世界大祭：

「AETHER New BLUE BATON『X』— 環喜の鼓動 THE JOY REVOLUTION」

地球が自ら証明した再生の聖地を舞台に、知性・芸術・身体能力・音楽・食——人類の情熱が交差する、前例なき祝祭の場がここに開幕する。

次世代を見据える国内大手企業・先端テクノロジー企業・食文化を牽引する企業——そして地域に根ざす中小企業・地方自治体・地域住民・そして世界の一般の人々。

すべての情熱が、ONE BLUE! という一点で交差する。

異なる規模、異なる業種、異なる国籍——しかし志は、ただ一つ。地球は、ただ一つ。その交差点に、私たちは立つ。

バイパス完成後、通年車両乗り入れ禁止・遊歩道化が決定している奥入瀬溪流という聖域に、日本最先端の脱炭素モビリティの導入を推進中。その「実走と試乗体験」を、一般入場者・身体障害者・子供・学生へ開放——未来の乗り物が、過去の奇跡の地を走る。この矛盾が、希望の証明だ。（この模様はONE BLUE!公式YouTube及び各プラットフォームにてリアルタイム配信の方針。国内外主要メディア・放送局への展開を推進中）

さらに、著名人が参加する溪流ウォーク・八甲田大岳登山・カヌー・遊覧船など、地球遺産を五感で体感するプログラムを展開。そして——地球の鼓動を聴く儀式、「ONE BLUE! シンクロブレス」。食べて還す——「回生システム」を世界で初めて審査基準に採り入れたフード・コンペティションが、ここに誕生する。

世界SDGsのテーマでもある「水」——

十和田湖の水は、「46億年の地球が磨いた、水」だ。

湖面に映る光は、「138億年の宇宙が注いだ、光」だ。

私たちが飲む一滴の中に——「宇宙の全歴史」が溶け込んでいる。

十和田湖は、地球が磨き続けた「生きている水の聖地」であり、火山活動によって地球自らが実証した「再生のカルデラ」であり、縄文の記憶を宿す大地だ。この星で、これほどSDGsを語るにふさわしい場所は、他に存在しない。

日本の大手企業の中には、すでに「地球と共に生きる」という意志を、その企業哲学の核心に持つ者たちがいる。

地域に根ざす中小企業の中にも、同じ火を灯している者たちがいる。

——同じ地球を、同じ目で見ている同志と、ONE BLUE! は出逢いたい！

その交差が、AETHER New BLUE BATON 『X』という一点で、世界を動かす。

本祭の全貌は、「ONE BLUE! Living Earth Park」が掲げる理念と共鳴し、十和田八幡平国立公園から「世界の国立公園の未来の姿」を全世界へ発信する、壮大な設計だ。世界環境デー6月5日・6日——その日に向け、広域地域連携事業（青森・岩手・秋田）、文化・知的交流事業、環境・SDGs推進事業、教育・水育事業を統合し、日本発の革新が世界へ波及する。

舞台に立つ者たちの「情熱の鼓動」

料理職人たちの「魂と鼓動」

同志企業の「理念と技術の鼓動」

そして——万人の「感動と鼓動」

すべての鼓動が、十和田湖という一点で交差する。

これが、「環喜の鼓動」THE JOY REVOLUTION——AETHER New BLUE BATON 『X』の、真髄だ。

出演者たちの情熱と、あなたの情熱が交差し、万人が震えたその夜——
あなたの名前は「地球を救おうとした者」の記録として、永遠に刻まれる。

「ONE BLUE!」——地球はただ一つ。あなたはその守護者だ。
十和田湖で、お会いしましょう。

2026年5月吉日

「ONE BLUE! 新地球創生ギルド」・「AETHER New BLUE BATON 『X』」

創設者 エグゼクティブ・総合プロデューサー

JASON I. NAKAMURA 中村 ジェイソン・アイ

NBC Entertainment 株式会社 代表取締役